

よりお客様にご満足いただける製品の提供とプレミックス生産の強化を目指す

「船橋プレミックス第2工場」操業開始のお知らせ

昭和産業株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長執行役員 新妻一彦）は、船橋工場内に新設した「船橋プレミックス第2工場」の操業を2022年6月より開始しましたのでお知らせします。

当社は、創立90周年を迎える2025年度のありたい姿（長期ビジョン）「SHOWA Next Stage for 2025」の実現に向け、現在2nd Stage『中期経営計画20-22』に取り組んでおります。

基本戦略の一つに「基盤事業の強化」を掲げており、変化するお客様のニーズや要望に対し、製品の「設計開発」と「形態・荷姿」の両面から迅速な対応が必須と判断し、プレミックス事業を発展・進化させるための基幹工場として「船橋プレミックス第2工場」を新設しました。



「船橋プレミックス第2工場」は、小袋製品の生産に特化した工場です。家庭用をはじめ、今後業務用においても、店舗におけるスペースや作業オペレーション上、数百g～2kgの小袋製品の需要が高まると考え、「安全安心の追求」「生産効率への挑戦」の2つをコンセプトに、各種製品を効率的に生産するための体制を整えています。

小袋製品の生産能力は、主に人の手によって作業していた前設備に比べ約2倍となる年間約28,000tを獲得。今後顕在化してくる労働力不足への対応や価格競争力の確保に向け、最新の自動化設備やIoT活用により、高い生産性と省人化、生産リードタイムの短縮を推進。安全安心の追求も含め、お客様ニーズへの細やかな対応に繋がります。隣接するRD&Eセンター（2016年開設）と連携し、研究・開発・生産技術一体となり、お客様によりご満足いただける製品の提供を目指してまいります。

また、見学エリア（見学通路、調理スペース）を設置し、工場見学や食育活動などを通じた地域社会との共存にも取り組んでまいります。

船橋プレミックス第2工場 概要

所在地	千葉県船橋市日の出 2-20-2
着工・竣工	着工 2020年7月、竣工 2022年6月
建築面積	鉄骨造5階建 延床面積約 11,000 m ²
投資総額	62億円
事業内容	プレミックスの製造・包装
主な製造品目	ホットケーキミックス、お好み焼粉、たこ焼粉、天ぷら粉等
包装設備	9ライン
生産能力	年間約 28,000t

＜昭和産業に関するお問い合わせ先＞

昭和産業株式会社 経営企画部 コーポレート・コミュニケーション室 担当：赤松

TEL：03-3257-2042